Panasonic®

（屋外用）

SmartArchi
地中埋込器具

施工説明書
取扱説明書
保管用

品番	ＬＥＤ	パネル	仕様	適合埋込ボックス
YYY66120	白色（中角）	透明・シルク印刷	ノーマル	ＮＮＹ２８５１５（モルタル施工用） ＮＮＹ２８５１６（土中施工用）
YYY66124			遮光	
YYY66121	電球色（中角）		ノーマル	
YYY66125			遮光	
YYY66160	白色（中角）		ハニカム	
YYY66161	電球色（中角）			
YYY66140	白色（広角）		ノーマル	
YYY66144			遮光	
YYY66141	電球色（広角）		ノーマル	
YYY66145			遮光	
YYY66164	白色（広角）		ハニカム	
YYY66165	電球色（広角）			

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

●**施工は、施工説明にしたがい確実に行う。**
施工に不備がありますと浸水による火災・感電の原因となります。

●**器具を改造しない。**火災・感電の原因になります。

●**車輌の通行する場所や絶えず荷重のかかる場所には使用しない。**
器具破損及び浸水による火災・感電・不点の原因となります。

●**草や木で前面ガラスが覆われるような場所では使用しない。**　発火の原因となります。

●**必ず付属の低圧電線防湿用パックレジン（住友スリーエム製スコッチキャスト）を使用し、各取扱説明書を十分参照の上、施工作業を行う。**　不備があると防水及び絶縁不良による火災・感電・不点の原因となります。

●**必ず排水処理工事を行う。**　浸水による火災・感電・不点の原因となります。

⚠ 注意

●**この器具は屋外用器具です。ただし冠水の恐れのある場所、くぼ地等の水の溜まる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。**　浸水による火災・感電・不点の原因となります。

●**周囲温度は、－２０～３５℃以外では使用しないでください。**　火災・器具短寿命の原因となります。

●**器具に過度な力を加えないでください。**　浸水及び器具破損による火災・感電・不点の原因となります。

取説　No.YYY66120－TA

各部のなまえと取付方法

⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、浸水による火災・感電の原因となります。

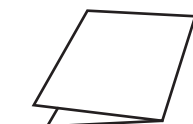
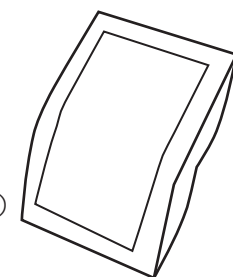
<付属品>

閉端接続子(3個)
器具取付ネジ(2本)
（土中埋込ボックス取付用）

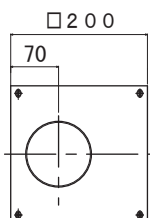
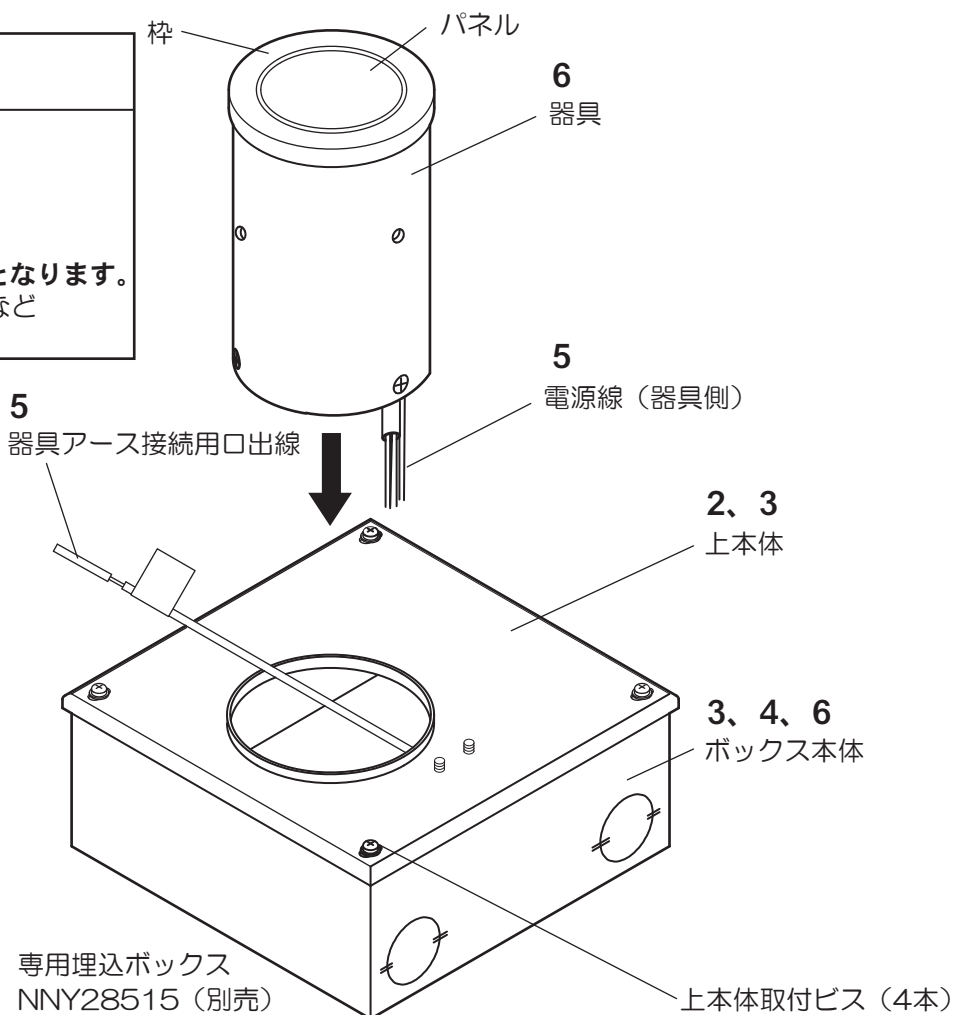
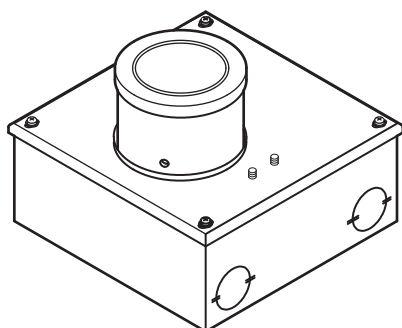
スコッチキャスト

スコッチキャスト
取扱説明書

＜必ず確認してください＞
この器具には付属品があります。
必ず開梱時に下表の付属品が入っていることを確認してください。

器具取付ネジ	・土中埋込ボックス取付用×２本
閉端接続子	・電源線用×３個（内１個はアース線用） 電線抱合範囲：２．５～６．０mm^2
低圧電線防湿用 パックレジン （住友スリーエム製） および取扱説明書	・スコッチキャストTM ＷＳ－０（結線部防水用） ＜内容物＞ エポキシレジン　No.４Ｊサイズ / 1袋 スペーサーネット/ 1袋 サンドクロス/ 1枚

[モルタル施工の場合]

⚠ 注意

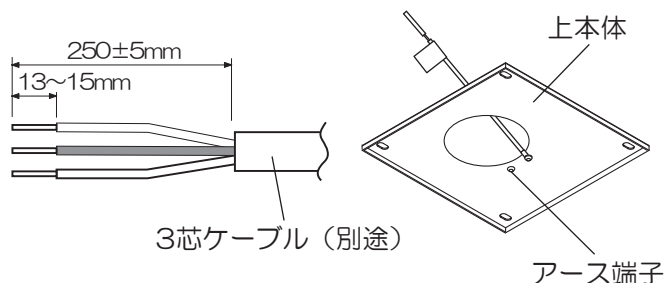
器具の枠をゆるめたり、
取り外したりしない。
発光部の外観不良により、
器具が使用できなくなります。
また、浸水による感電の原因となります。
器具取り付け取り外しは手袋など
保護具を使用する。

枠
パネル
6
器具
5
電源線（器具側）
5
器具アース接続用口出線
2、3
上本体
3、4、6
ボックス本体
□２００
70
[器具収納状態図]
専用埋込ボックス
NNY28515（別売）
上本体取付ビス（4本）

1 取付前の確認

- 使用条件に十分耐えるよう、施工部の強度を確保する。
  （器具及び専用埋込ボックスの耐静荷重は１ｔ/Φ５０当りです。）
  不備があると、器具破損及び浸水による火災・感電・不点の原因となります。
- 専用埋込ボックスＮＮＹ２８５１５（別売）を設置する際は必ず排水処理を行う。
  不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。

2 上本体にアース線を接続する

- 必ず専用埋込ボックス NNY28515（別売）を使用する。
- 電源線工事は　JIS C3653 電源用ケーブルの地中埋設の施工方法（屋外配線）にしたがう。
- 3芯ケーブルの先端を右図のように加工する。
- 上本体のアース端子からD種接地工事を行う。

不備がありますと、感電の原因となります。

3 上本体を埋込ボックス本体に取り付ける

- 上本体取付用ビス（4本）で上本体を埋込ボックス本体に取り付ける。

4 埋込ボックスを設置する

- ボックスが床面に対して水平になるように施工する。
- 必ず排水処理管工事を行う。

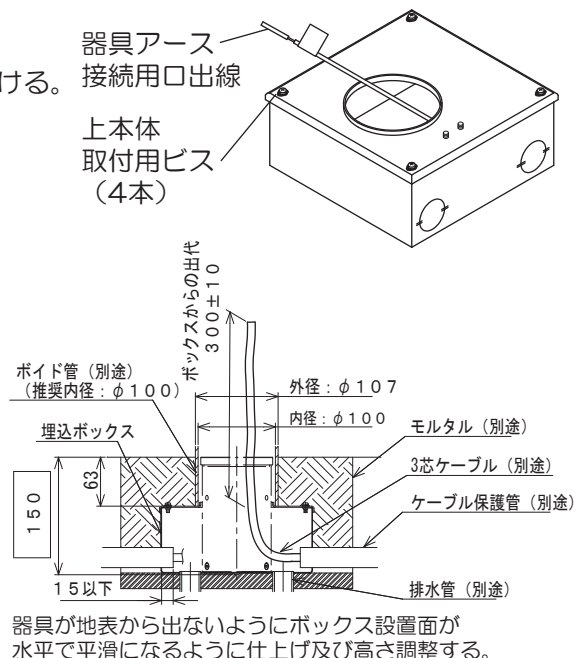
（詳細は専用埋込ボックス NNY28515（別売）の取扱説明書を参照してください。）

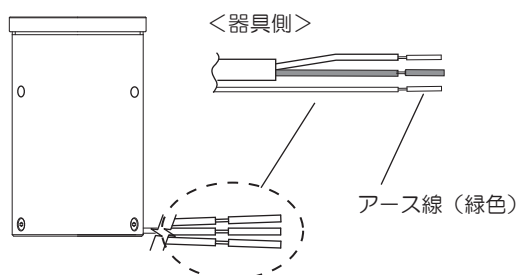
不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。

- ボイド管（別途。推奨内径Φ100）を埋込ボックスカバーにかぶせてから周辺をモルタル等（別途）で処理する。

（右図参照。詳細は専用埋込ボックスNNY28515（別売）の取扱説明書を参照してください。）

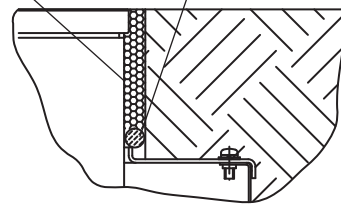
- モルタル等（別途）が確実に硬化もしくは乾燥してからボイド管（別途）を取り外す。

器具が地表から出ないようにボックス設置面が水平で平滑になるように仕上げ及び高さ調整する。

5 電源線・アース線を接続する

- 電源線（器具側）、埋込ボックスのアース線と3芯ケーブルを付属の閉端接続子で確実に接続する。

不備がありますと、感電の原因となります。

- 別紙同梱しています「スコッチキャスト TM 低圧電線防湿用パックレジン WS−0 取扱説明書」を十分に参照した上で先に接続した結線部（3カ所）を付属の低圧電線防湿用パックレジン（住友スリーエム社製）で確実に防水処理を施す。

不備があると、防水不良による火災・感電・不点の原因となります。

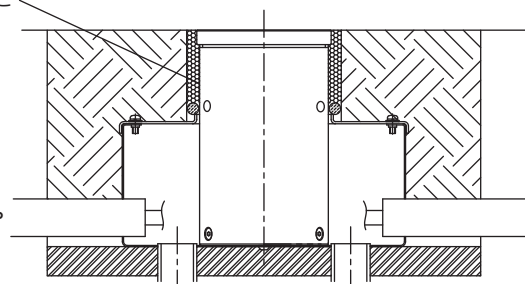
⚠ 低圧電線防湿用パックレジンは約2時間程度で硬化します。硬化時にレジンが高温になります。やけどなどしないよう注意する。

6 器具を埋込ボックスに収納する

- 5で処理した電源線（器具側）と3芯ケーブルを埋込ボックス内に収納する。
- 線カミしないように注意する。
- 器具を埋込ボックス内に収納する。

器具を収納する際は先に収納した電源線（器具側）と3芯ケーブルを器具で踏まないよう特に注意する。

不備がありますと、浸水による火災・感電・不点の原因となります。

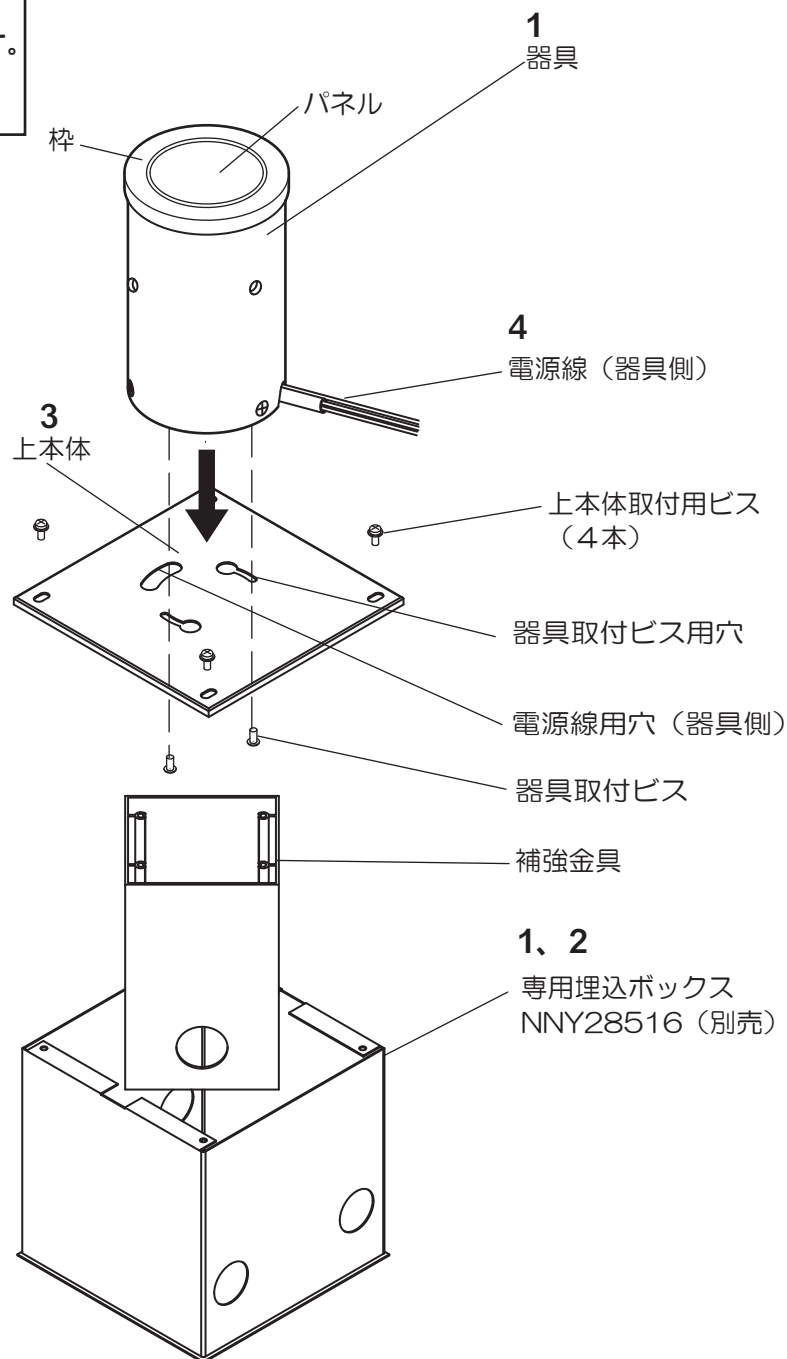
- 右図を参照してバックアップ材等（別途）を使用して必ずコーキング材（別途）で防水処理を確実に行う。

不備がありますと、浸水による火災・感電・不点の原因となります。

⚠ 地表と器具表面が必ず平滑になるよう特に注意して施工処理をする。
器具表面が地表より出ている場合、転倒によるケガの恐れがあります。

各部のなまえと取り付けかた

[土中施工の場合]

⚠ 注意

器具の枠をゆるめたり、
取り外したりしないでください。
発光部の外観不良により、
器具が使用できなくなります。
また、浸水による感電の原因となります。
器具取り付け取り外しは手袋など
保護具を使用する。

1 取付前の確認

・使用条件に十分耐えるよう、施工部の強度を確保する。
（器具及び専用埋込ボックスの耐静荷重は１ｔ/Φ５０当りです。）
不備があると、器具破損及び浸水による火災・感電・不点の原因となります。
・専用埋込ボックスＮＮＹ28516（別売）を設置する際は必ず排水処理を行う。
不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。
・上本体と補強金具を取り外す。

2 埋込ボックスを設置する

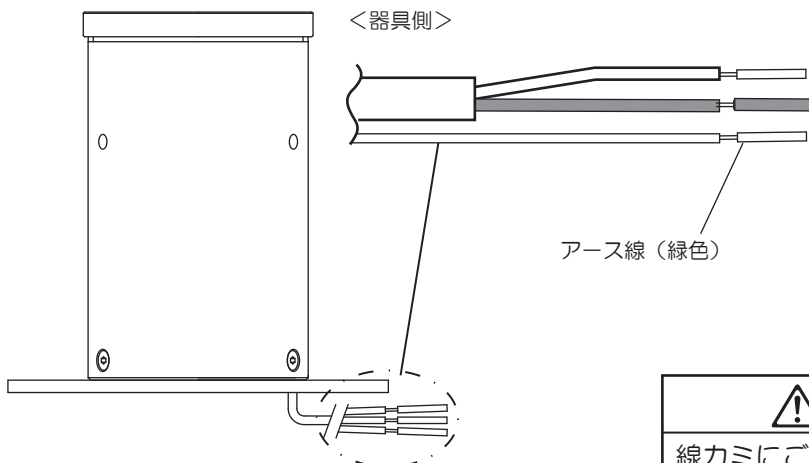
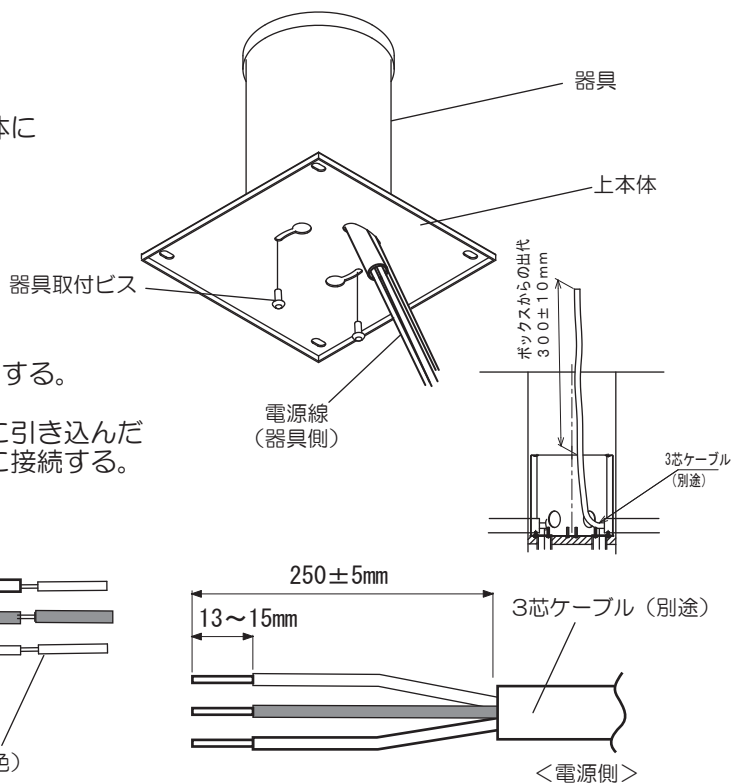
- 必ず専用埋込ボックス NNY28516（別売）を使用する。
- 電源線工事は　JIS C3653 電源用ケーブルの地中埋設の施工方法（屋外配線）にしたがう。
- 必ず排水処理管工事を行う。
（詳細は専用埋込ボックス NNY28516（別売）の取扱説明書を参照する。）
不備があると、冠水による火災・感電・不点の原因となります。

3 器具を上本体に固定する

- 付属されている器具取付ビス（2本）で器具を上本体に固定する。
不備がありますと、感電の原因となります。

4 電源線・アース線の接続

- 補強金具をボックス本体内に置く。
- 補強金具の穴を通して3芯ケーブルを引き込む。
（右下図参照）
- 埋込ボックス内に引き込んだ3芯ケーブルの先端処理をする。
（下図参照）
- 電源線（器具側）およびアース線と埋込ボックス内に引き込んだケーブル（先端処理後）を付属の閉端接続子で確実に接続する。
不備がありますと、感電の原因となります。

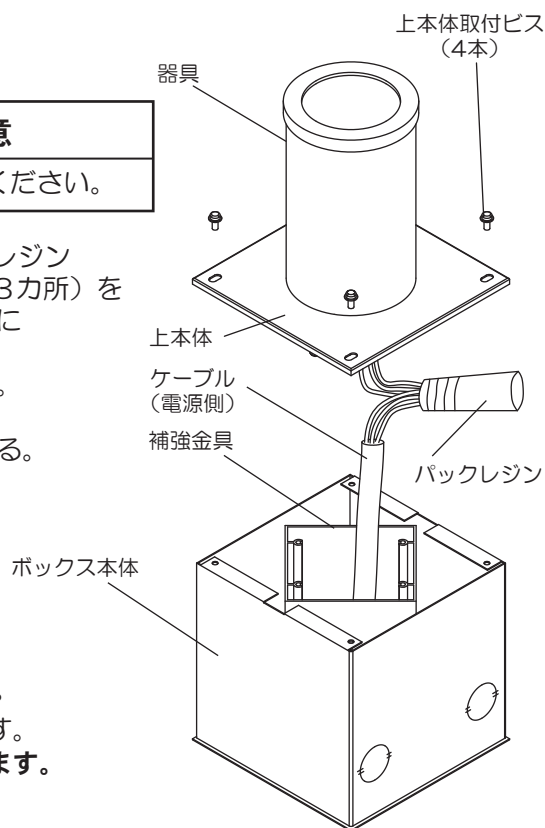
⚠ 注意
線カミにご注意ください。

- 別紙同梱しています「スコッチキャスト TM 低圧電線防湿用パックレジン WS−O 取扱説明書」を十分に参照した上で先に接続した結線部（3カ所）を付属の低圧電線防湿用パックレジン（住友スリーエム社製）で確実に防水処理を施す。
不備があると、防水不良による火災・感電・不点の原因となります。

⚠ 低圧電線防湿用パックレジンは約2時間程度で硬化します。
硬化時にレジンが高温になります。やけどなどしないよう注意する。

5 器具を埋込ボックスに取付る。

- 4，で処理した電源線（器具側）と3芯ケーブルを埋込ボックス内の補強金具に収納してください。
- 上本体取付ビス（4個）で上本体を埋込ボックス本体に確実に取り付ける。

不備がありますと、浸水による火災・感電・不点の原因となります。

⚠ 地表と器具表面が必ず平滑になるよう特に注意して施工処理を施す。
器具表面が地表より出ている場合、転倒によるケガの恐れがあります。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管してください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●**器具を改造しない。**　火災・感電の原因となります。

●**草や木で前面ガラスが覆われるような場所では使用しない。**　発火の原因となります。

●**万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。**
すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

●**アルカリ系洗剤は使用しない。**　強度低下による破損の原因となります。

⚠ 注意

●**定期的に清掃を行ない、器具が草や木、ゴミ等で覆われないようにしてください。**
不点及び器具寿命低下・発火の原因となります。

●**お手入れの際には、必ず電源を切ってから行なってください。**　感電の原因となります。

●**照明器具には寿命があります。設置して１０年（※１）経つと、外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。**　※１：使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。

・ＬＥＤ光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合など寿命が短くなります。

・１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：ＣＬＸ２０２１ＪＡ）
点検せずに長時間使い続けるとまれに感電・火災などに至る場合があります。

注）ＬＥＤにはバラツキがあるため、ＬＥＤユニット内のＬＥＤ、および同一品番及びシリーズ品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
（シリーズ品番ではＬＥＤの種類が違うものもあります。同じ発光色表示であっても下表品番とは異なる場合があります。下表品番以外での組合せ使用はご遠慮ください。）

・ＬＥＤ照明器具の光源寿命（※２）は、４０，０００時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）

※２：光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

組合わせ対象品番	品番	定格電圧	入力電流	入力電力
	ＹＹＹ６６１２０,ＹＹＹ６６１４０ ＹＹＹ６６１２４,ＹＹＹ６６１４４ ＹＹＹ６６１２１,ＹＹＹ６６１４１ ＹＹＹ６６１２５,ＹＹＹ６６１４５ ＹＹＹ６６１６０,ＹＹＹ６６１６４ ＹＹＹ６６１６１,ＹＹＹ６６１６５	１００Ｖ	0.135A	８．６Ｗ

保証について

●**保証について**
この商品の保証期間は１年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

●**保証書について**
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ

●**器具の清掃について**
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120－878－365（フリーダイヤル）　0120－878－236（FAX）

M0115-00